



小中一貫校 南アルプス市立白根巨摩中学校

伝統からの創造

～思いやりの心と主体性・創造性を備えた巨摩中生の育成～

7月号
令和7年7月22日(火)

2025年4月

全校生徒260名で新たなスタート！

4月4日、校庭の桜が満開に咲き誇る中、新任式・始業式を行い、そして7日には入学式を行い、小中一貫校白根巨摩中学校の令和7年度がスタートしました。

新任式、始業式での生徒代表の言葉は、思いの伝わる内容や発表で、立派でした。また、フロアーで話を聞く生徒の姿勢もとても素晴らしく、新年度の決意を皆でしっかり確認しあうことができました。翌日の入学式では、2・3年生が心をこめて用意した会場へ新入生が初々しく入場。開式を前に、ステージに立ち、決意表明を行いました。静まりかえり緊張感が漂う広い体育館で、一人一人しっかり自分の思いを発表することができ、立派でした。こうした経験を積み重ねていく過程を通して、真の意味で中学生になっていくのだと感じました。

90名の新入生を迎え、全校生徒260名、教職員32名での船出となりました。新たな出会いに胸を膨らませ、少しの不安と緊張を胸に出発！今年度も白根巨摩中学校をよろしくお願いいたします。



入学式受付の様子



新入生誓いの言葉の様子

地域との連携をより強めて・・・

本校は「小中一貫校 南アルプス市立白根巨摩中学校」となり4年目を迎えます。白根巨摩中学区の白根飯野小学校・白根東小学校の2校と本校とで目指す児童生徒像を「思いやり 創造力 すこやかな体を持ち 未来を担う白根こまっ子」と設定し、9年間を見通した教育に取り組んでいます。「小中ギャップの軽減」「いじめや不登校の解消」、そして「学力の向上」等の教育課題に対して、3校が同じ方向を向いて子どもたちを育てることで、子どもたちのよりよい成長を促すことをとを期待しています。

また、今年度より白根巨摩中学区学校運営協議会をたちあげ、コミュニティ・スクールとなりました。これまで以上に地域の皆様と手を携えながら、さらに巨摩中教育を発展できるよう、職員一同心をひとつにがんばります。よろしくお願いいたします。

充実の5月

修学旅行、甲斐路めぐり、校外学習に行ってきました！

3年生「修学旅行」

(5/11～13:奈良・大阪・京都)

55年ぶりに大阪での開催となった大阪・関西万博へ！約150の国と地域が参加し、世界の多様な価値観や最先端技術に触れ、命の在り方、生き方を見つめ直す機会になったことと思います。奈良、京都では、日本の歴史や文化に触れ、日本の良さを体感できたことと思います。

「京都・大阪万博・奈良と関西を満喫する旅行となりました。昨年度から事前学習で、本やネットを利用して京都・奈良学習を進めてきました。実際に足を運び、目にした建物や仏像、庭園等はどうだったのでしょうか。タクシーの運転手やガイドさんから説明を聴きメモをとったり、写真を撮ったりする姿が見られました。さらに歴史の学びが深まりましたね。」(「学年だより」より)



2年生「甲斐路めぐり」

(5/21:甲府・峡北・峡東・富士吉田の4コース)

今年度は、富士吉田方面を入れた4コースに分かれ、バスで移動。実行委員会を中心に、みんなで話し合って決めたスローガンや約束事をもとに、県内の良さに触れ、学び多い一日となりました。

「校外学習には、日常の便利さや娯楽さが伴わない部分があります。普段使用しているスマホもなければ、自由におやつを食べることもできません。ある種の「我慢」があります。そんな環境の中で、集団の一員として、自分は何をし、何をしてはいけないのか、きちんと判断しなければなりません。多くの生徒がそれを自覚し、しっかり行動できていました。」(「学年だより」より)



1年生「校外学習」

(5/19～20:本栖湖スポーツセンター)

今年度より県内に宿泊。1日目はふじさんミュージアム・富士山レーダードーム見学、富士山奥庭ハイキングを行いました。2日目はほうどう作り体験、鳴沢氷穴・富嶽風穴見学を行い、とても充実した2日間でした。

「学年スローガンのもと、各係に分かれて活動を進め、協調性や責任感を学ぶ絶好の機会とすることができました。また、施設の方や他の観光客の方に明るく笑顔であいさつをしている姿や、多くのことを学ぼうとする積極的な姿勢に、赤学年の前向きさと奥ゆかしさを感じました。」(「学年だより」より)



続く6月

チーム白根巨摩中！

5日に壮行会を行いました。県総体やその予選、吹奏楽コンクールなどこれまでの練習の成果を発揮する夏がやってきました。1年生は初めて応援練習を行い、白根巨摩中学校の文化をまたひとつ学びました。全校で応援をしあい、白根巨摩中生としての誇りを胸に、堂々と戦ってこよう！という志気を高めあう時間となりました。

8日、14日にそれぞれ行われたバレー、バスケの大会で3年生は引退となりました。この3年間で得た経験は、様々な場面で生徒達を励まし、支えてくれるものだと思います。既に山梨県を代表して関東大会出場権を得た生徒もいます。7月25日から本格的に県総体が始まります。これまで培ってきた力を発揮しきれますよう、ご声援をお願いします。



夏です！プールが始まりました！

12日、体育の時間にプール清掃を行いました。日頃貯水池としての役割を果たしているプールを、1年・2年・3年の順で掃除しました。体育科の先生の指示のもと、水に多少濡れながらも、みんなでワイワイ楽しみながら行いました。

水泳は身体の機能を養うだけでなく、生命に関わる学習です。水との付き合い方や水から命を守る方法等も学ぶ機会としていきましょう。



クラウドファンディング、有り難うございました！

南アルプス市では、4月から3か月間、「白根巨摩中・白根御勅使中・甲西中の吹奏楽部へ新しい楽器を贈りたい！！楽器購入プロジェクト」として、目標額3,458,000円を設定し、ガバメントクラウドファンディング（ふるさと納税）寄付を募りました。古くから使用している楽器を修繕しながら、練習に励んでいる現状を踏まえ、これらの楽器を買い替え、生徒が気持ちよく演奏できる環境づくりを目指そうと、というものでした。1か月で68%を達成！50日を経過する頃にはなんと100%を達成！予定より早く目標を達成したことで、念願叶って「テナーサックスフォン」と「バリトンサックスフォン」を購入することができ、7月の県吹奏楽コンクールに間に合わせることができました。6月末日で4,953,000円となり、目標金額を大きく上回る事となりました。さらなる楽器の購入や修繕費用に大切に充てさせていただく予定です。このプロジェクトを通じて、多くの皆様の「応援したい」という気持ちが、確かな形となって生徒たちに届き、大きな励みとなりました。皆様のご支援、善意を力に変え、これからも一生懸命がんばって参ります。改めまして、ご支援いただいたすべての皆様、また企画してくださりました南アルプス市ふるさと振興課はじめ市役所の皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

そして7月

脈々と受け継がれる伝統・文化・・・

本校に脈々と受け継がれる合唱。「歌うことによって内面が成長できるものでなければならない」という思いのもと、合唱集会にむけて、教職員と生徒が力を合わせ、練習に励んできました。学年ごと一度ずつ講師の先生のご指導を事前に頂き、7月11日に合唱集会を実施しました。学校運営協議委員様をはじめ、白根飯野小・白根東小学校の校長先生方や先生方にも参観して頂きました。「なかなかこの時期に合唱発表を行える学校はない。白根巨摩中だからできること。子どもたちが、本当によく歌った。ここまで指導されてきた先生方に拍手。大きく成長したことを実感できた自分たちにも拍手。」と講師の先生から講評を頂きました。

生徒の主体的な学びの実現や先生方の働き方改革をはじめ、学校には様々な課題が山積しています。限られた時間の中で、巨摩中として何を残し、大事にしていくのか、何を変え、生徒の真の力の育成を目指すのか、を常に考えながら全職員で同じ方向を向いて取り組んで参りたいと思います。



小中合同あいさつ運動を行いました



15日、小中一貫校の取組として、白根飯野小と白根東小の校門前で、児童会役員と白根巨摩中生（生徒会役員、3学年生徒会役員）があいさつ運動を行いました。昨年度より事前にオンラインで目的や方法の確認などを行い、さらに連携が深まるよう工夫をしています。3校とも児童会生徒会活動の一環として、あいさつを重点的に行っています。当日は雨でしたが、9年間を見通した活動として異議深い時間となりました。

防犯講話集会を行いました

1年生を対象に17日に県警本部少年対策官を講師に、防犯講話集会を行いました。「ネットやSNSにひそむリアルな危険」について学びました。身近で便利なスマホ、タブレットですが、大きな社会問題にもなっています。夏休みに入ると自由な時間が増え、「犯罪」だけでなく「依存」という面でも気になります。この集会後、各家庭で「スマホ等の利用に関わってのお家ルール」を作成しました。被害者にも加害者にも、依存症にもならないために、正しく知り、正しく利用する、困ったら相談し、決して一人で抱え込まない等、今日の学びを生かしていきましょう。



（文責 教頭 雨宮）